広報
よいち
２０１４
（平成２６年）
１
No.753

竹鶴政孝さん・リタさんをモデルとしたドラマの制作放送が決定しました！

【写真】竹鶴政孝さん・リタさん夫妻（大正９年頃　撮影）

余市町の名誉町民で日本のウイスキー誕生を支えた竹鶴政孝さんとその妻リタさんをモデルにした、ＮＨＫの連続テレビ小説『マッサン』が制作放送されることになりました。放送予定日は平成２６年９月２９日（月）～平成２７年３月２８日（土）です（全１５０回）。

ドラマは２人をモデルに創作も交え、「日本人技術者と英国人妻の奮闘記」として描かれます。余市町がモデルの場所も登場予定です。

余市町の魅力を全国に発信する絶好の機会で、各関係機関・団体と連携し、町民の皆様のお力添えもいただきながら、町全体が一丸となって、観光振興や撮影協力などさまざまな取り組みを進めてまいります。

皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、 本誌１３ページ「余市町でおこったこんな話」でも、お二人にまつわるエピソードを紹介していますのでご覧ください。

今月の注目記事

◆余市町福祉灯油助成事業の実施について（Ｐ３）
◆平成26年度 保育所（園）入所申込受付が始まります／臨時生活安定資金・福利厚生資金貸付のお知らせ（Ｐ４）
◆20歳になったら国民年金／余市税務署からのお知らせです（Ｐ５）
◆ふれあい収集のご案内（Ｐ６）

【主な目次】

健康と暮らしの情報 ……Ｐ９
募集・お知らせ ……Ｐ１０・１１
けんこうひろば……Ｐ１２
余市町でおこったこんな話 ……Ｐ１３
生涯学習だより ……Ｐ１４・１５

新年明けましておめでとうございます

余市町長　嶋　保

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

希望に満ちた平成26年の新春を、皆様と共に健やかに迎えることができましたことを大変喜ばしく思っております。

町民の皆様には、日頃から町政に対するご理解、ご協力をいただき心からお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内の景気は緩やかに持ち直してきたものの、今年4月からの消費税8％への引き上げが表明され、今後の景気回復の停滞が懸念されています。

このような中、昨年9月には2020年の東京オリンピック招致が決定しました。4年に一度のスポーツの祭典が日本で行われることは、私たちにとっても大きな喜びであり、その経済波及効果は非常に大きいものと感じております。

また、今年は午年でもありますので、馬の背に乗るように景気が跳ね上がるよう期待をしています。

町内では、残暑が続き、9月を過ぎても半袖で過ごせるような陽気となりましたが、水産業では、一昨年のいか漁の不漁に続き、昨年はさけの漁獲量の低下が見られ、一方でブリが暖流に乗って北上したため漁獲量が増えている状況が見受けられます。

また農業では、融雪の遅れに加え低温が長引き、さらには夏の猛暑となりましたが、台風の上陸もなく農業被害も極めて少なかったため、果樹・野菜といった農作物は収穫量こそ昨年より少し落ち込みましたが、総じて良好な品質が得られました。

また観光では、平成10年のオープン以来、たくさんの方々に足を運んで頂いている余市宇宙記念館が昨年7月28日(日)に来館者100万人を達成し、また新しいワイナリーのオープン、さらには余市町の名誉町民であります、竹鶴政孝さんとその妻リタさんをモデルとしたNHKの連続テレビ小説「マッサン」の制作発表があり、明るい話題の多い年であったと思います。

これを契機に本町の観光がより一層魅力的に飛躍することを期待し、行政としても観光振興に力を入れてまいらなければと考えています。

豊かな自然に恵まれ、そして先人達のたゆまない努力によって築きあげてきた余市町が、住み良く活気に満ちた町であり続けるためには、町民と行政が情報を共有し、協働でまちづくりを進めていくことが何よりも大切なことであり、それによって余市町を将来にわたり「安心して暮らせるまち」、「元気なまち」にしていけるものと思っています。

今後とも、町民皆様の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに、新しい年が皆様にとって、幸多き年となりますことを心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

新年明けましておめでとうございます

余市町議会議長　中井寿夫

希望に満ちた平成26年の新春を迎え、心からお喜び申し上げます。

町民の皆様には、日頃から議会活動に対するご理解とご支援を賜り、町議会を代表し厚くお礼を申し上げます。

顧みますと昨年は、2020年夏季オリンピックの開催都市に東京が決定され、日本中が喜びにわくなど明るい話題もあり、また、7月の参議院議員選挙では与党が大勝し、国民から、金融緩和、公共事業、成長戦略を三本の矢とするアベノミクスによる経済再生など有効な景気対策や雇用対策を着実に実行することにより、我が国を覆っていた閉塞状況を打開していただくことが期待されております。

そうした一方で、福島第一原子力発電所の汚染水漏れ処理、大詰めのTPP交渉など、山積する問題が数多くあり、国においては十分な議論を尽くし、国民が納得した中で解決されることを望んでおりますが、とりわけ、東日本大震災における復興が被災地での懸命な努力にもかかわらず一向に進まないなど、被災地では多くの方々が不安を抱えていることから、国は責任を持って対策を講じ、被災地の方々の安心、安全の確保と復興に努めることを強く望んでいるところであります。

また、近年、少子・高齢化が急激に進展する中、国では、少子化対策、医療・介護、年金といった社会保障制度の根本的な改革を目的とした、消費税の増税を含む社会保障・税一体改革を順次推し進めることとしておりますが、国民にとってわかりやすく、世代間を超えて安心できる持続可能な社会保障制度が確立されることを強く願うところです。

余市町におきましても、長引く景気の低迷を反映し、引き続き厳しい財政状況が続いておりますが、行財政改革を推進し、限られた財源で有効且つ効率的な財政運営を図り、個性豊かで活力に満ちた町づくりを進めていかなければなりません。

地方分権が進められている今日、二元代表制の一翼を担う地方議会の役割は益々重要となっており、私共議会と致しましても町民の代表として、懸案の諸課題について今後も積極的に取り組んで参る所存でありますので、尚一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が町民の皆様にとりまして、ご健勝で幸多い年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。

余市町 福祉灯油 助成事業の実施について

町では、町内に居住する次の方々の冬期間の生活を支援するため、灯油の購入等にかかる費用の一部を助成することとしました。

●対象となる世帯

①平成２６年１月１日現在（基準日）において、余市町に住所があり在宅している世帯
【施設入所や長期入院等で基準日以降１ヵ月以上不在となる世帯を除く】
②平成２５年度町民税が非課税の世帯
【事実上、平成２５年度町民税課税世帯の家族と同居している方は除きます。】

↓

上記の①、②の両方の要件を満たしていて、かつ、次の１・２・３のいずれかの条件に該当する世帯が対象となります。

↓

１，独居高齢者世帯
・基準日において７０歳以上の方だけの単身世帯《事実上、他の家族と同居している方は除きます。》　※７０歳以上の方 ⇒ 昭和１９年１月２日以前に生まれた方
２，重度障がい者世帯（生活保護世帯を除く）
・身体障害者手帳〔１級・２級〕、療育手帳〔Ａ判定〕、精神障害者保健手帳〔１級〕の交付または重度心身障害者医療助成を受けている世帯
３，ひとり親世帯（生活保護世帯を除く）
・児童扶養手当を受けている母子及びこれに準ずる父子世帯、またはひとり親家庭等医療費助成を受けている世帯

●助成金の額

１世帯につき１万円を助成します。　（原則として口座振込です）

■助成の決定・却下については、審査の上、随時申請者に通知します。

●助成金申請の受付について

◆受付期間　１月１４日（火）から２月２８日（金）まで
《受付は、土・日・祝日を除く午前８時４５分から午後５時１５分》
◆受付場所　余市町役場１階 民生部窓口
※代理人（民生委員等）による申請も受付けます。なお、郵送による申請はできませんのでご注意ください。

●助成金申請に必要なもの

①**申請書**　役場または地区の民生委員のところにあります。
②**印　鑑**　持参してください。
③**申請者名義の預金通帳**
【ゆうちょ銀行を利用される方は、他の金融機関からの振込用の店名・口座番号が記載されている通帳】
④重度障がい者世帯及びひとり親世帯　**各種交付手帳または受給者証**をご持参ください。
⑤平成２５年１月２日以降に町外から余市町に転入された方
前住所地から**市町村民税が非課税であることを証明する書類**をお取り寄せのうえご提出ください。
⑥代理人申請　申請者の**代理人がご本人であることを証明できるものと印鑑**をご持参ください。

◆問合せ　町民福祉課　２１－２１２０または
高齢者福祉課　２１－２１１９

平成 26 年度
保育所（園）入所申込受付が始まります

町では保護者が仕事や疾病等の理由で、日中児童（就学前）を保育できる家族がいない場合、下記の保育所（園）に入所することができます。

平成２６年４月１日以降に入所（園）を希望される方の申込みを受付いたしますので必要な書類等をお持ちのうえ役場窓口にお越しください。

〇大川保育所（延長保育あり）
〇中央保育所（一時保育あり）
〇よいち保育園（延長保育あり）

◆受 付 場 所　町民福祉課 民生年金グループ
◆期　　間　１月６日（月）から１月３１日（金）まで
◆必要書類等　保育所入所申込書･在職証明書（以上の書類は役場、各町立保育所、よいち保育園にあります）･印鑑・平成２５年分源泉徴収票または確定申告書の写し（保護者等）
【平成２５年１月１日以降余市町に転入された方は、その他にも必要な書類がある場合がありますので申込時にお問合せ願います】
なお、平成２６年４月１日以降の入所承諾を受けている方は、入所申込書の提出は必要ありませんが、在職証明書および源泉徴収票等を必ず提出してください。
◆問　合　せ　町民福祉課 民生年金グループ　☎２１―２１２０

労働者の方へ臨時生活安定資金・福利厚生資金貸付のお知らせ

町では、労働者の方に、臨時生活安定資金・福利厚生資金の貸付を行っています。不時の出費や教育資金、生活資金にご活用ください。

【臨時生活安定資金】

貸　付　目　的	対　　象　　者
①余市町内に居住する季節労働者を対象とし、病気や災害、その他日常生活の不時の出費のための一時金の貸付	①雇用保険法短期雇用特例被保険適用者及び適用予定者でありかつ被扶養者を有する世帯主とし、本人または、被扶養者が現に余市町に居住し、転出の予定がない方
②企業倒産等により生活不安定となった方への一時金の貸付	②上記以外の労働者で、雇用保険法適用者及び適用予定の一般被保険者でありかつ被扶養者を有する世帯主とし、本人または、被扶養者が現に余市町に居住し、転出の予定がない方

貸付額	１人１件に限り**５万円以上２０万円以内**
受付期間	年間を通じ随時
貸付利息	**年利３．００％以内**（平成２５年４月１日現在）
償還方法	２０か月以内（据置期間あり）
保証人	原則として２人 なお、事業主が保証人の場合は１人でも可（ただし小樽市、北後志管内の事業所に勤務されている方で、取扱金融機関（北海信用金庫本店）が認めた場合）
申込受付場所	商工観光課 商工労政グループ
貸付決定	町及び取扱金融機関において資格要件、貸付の可否について審査を行い決定
詳細・問合せ	商工観光課 商工労政グループ　☎ ２１－２１２５

【福利厚生資金】

貸　付　目　的	対　　象　　者
余市町内に居住する労働者の家庭経済負担の緩和を図るため、教育資金、生活資金の貸付	余市町内に１年以上住所を有する労働者で、町税を完納し、同一事業所に１年以上勤務し、今後も引き続き勤務する方で、前年の年収が１５０万円以上で、取扱金融機関の貸付条件に該当する方

貸付額	１人１件に限り**５０万円以内**
受付期間	年間を通じて随時
貸付利息	教育資金　**年利２．３９％**　（平成２５年４月１日現在。別途保証料が必要） 生活資金　**年利２．８１％**　（　同　上　）
償還方法	５年以内、元利均等月賦償還（半年賦償還併用可）
申込受付場所	取扱金融機関（北海道労働金庫 小樽支店）
貸付決定	取扱金融機関において貸付の可否について審査を行い決定
詳細・問合せ	商工観光課 商工労政グループ　☎ ２１－２１２５

▲▽ 国民年金のお知らせ△▼

２０歳になったら国民年金

２０歳を迎えると、様々な権利とともに義務も生まれます。国民年金に加入することもそのひとつです。

国民年金は、日本に住む２０歳から６０歳までのすべての人が加入し、保険料を納めることとなっています。自営業・学生の方などが２０歳になった時は、役場で国民年金加入の手続きが必要です。また、厚生年金保険や共済組合の加入者（第２号被保険者）に扶養されている配偶者の方が２０歳になった時は、第２号被保険者の勤務先において加入の手続きを行う事になります。

国民年金は老後の生活保障だけでなく、加入者がケガや病気により障害が残ったときは「障害年金」、亡くなられたときにはその遺族に「遺族年金」が支給されるなど、あなたや家族の生活をサポートする制度です。

ただし、加入の届出漏れや保険料の納め忘れがあると年金が受けられないことがあります。もしものときに後悔しないように、国民年金の加入手続きを行い、保険料を納めましょう。

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方の場合は、「学生納付特例制度」や、「若年者納付猶予制度」など保険料の支払いを猶予する制度がありますので、加入手続きと併せて申請してください。

◆問合せ　町民福祉課 民生年金グループ　☎２１－２１２０

余市税務署からのお知らせです

確定申告のお知らせ

平成２５年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告の相談及び申告書の受付は、２月１７日（月）から３月１７日（月）までです。

確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成し、印刷して郵送等により提出することができます。

税務署などの確定申告会場にお越しの際には、「前年の申告書控え」、確定申告に必要な書類及び印鑑をご持参ください。

駐車場が大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。

税務署の閉庁日（土・日曜日、祝日等）は、税務署での確定申告の受付は行っておりませんので、ご注意ください。

おうちで作成 ネットで申告 e-Tax

e-Taxは、インターネットに接続しているパソコンがあれば、税務署に出掛けることなく、所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税（個人事業者）の確定申告を自宅から行うことができます。

①国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」から直接送信できます。

自動計算で便利な国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成した申告書を、自宅からe-Taxで直接送信できます（確定申告書等作成コーナーは「確定申告」で検索してください。）。

②添付書類の提出又は提示を省略できます。

所得税及び復興特別所得税の確定申告をe-Taxで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容（病院などの名称・支払金額等）を入力して送信することで、これらの書類の提出又は提示を省略できます（税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります。）。

③還付金を早く受け取ることができます。

e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています（３週間程度（１月・２月申告分については２～３週間程度）に短縮）。

④２４時間いつでも利用可能です。

所得税及び復興特別所得税の確定申告期間中は、２４時間e-Taxの利用が可能です。

この機会に是非e-Taxをご利用ください！

e-Taxの利用に際しては、電子証明書の取得、ＩＣカードリーダライタの購入などの事前準備が必要です。

手続等の詳しい内容は、e-Taxホームページ【http://www.e-tax.nta.go.jp】をご覧ください。

詳しくは、余市税務署（☎２２－２０９３）へお尋ねください。

ふれあい収集のご案内！

町では、高齢や障がいなどの理由により、家庭ごみや資源物をごみステーションまで出すことができない世帯のために、週１回、ご自宅を訪問し、玄関先で収集を行う「ふれあい収集」を実施しています。

収集の際には、安否確認のための声かけも行っています。

●申込みは、ご本人のほか親族、介護施設担当者及び民生委員などからの申込みも受付します。

●申込み後、担当職員がご自宅を訪問し申込者の状態や状況を確認し、後日、審査の結果をお知らせします。

◆問合せ・申込み　環境対策課 廃棄物対策グループ　☎２１－２１１８

役場等の業務日程について

役場事務【仕事始め】　１月 ６日（月）

役場をはじめ、公民館等の年末年始の業務は、1月５日（日）までお休みさせていただきます。

出生・死亡等の届出については、従来どおり当直室で受付いたします。

ごみ収集 及び し尿収集業務に関するお知らせ

●ごみ収集

【燃やすごみ】

１月５日（日）まで休業します。

【燃やさないごみ・資源物】

１月５日（日）まで休業します。

注：１２月～２月は粗大ごみの収集を休業します。

●ごみの自己搬入

余市町クリーンセンター【燃やさないごみ・粗大ごみ】

１月５日（日）まで休場します。

◆ごみに関する問合せ

環境対策課 廃棄物対策グループ　☎２１－２１１８

●し尿収集

１月５日（日）まで休業します。

◆し尿に関する問合せ

北後志衛生施設組合　☎２２－４４８９

戦後海外から引き揚げて来られた方々へ

税関では戦後、海外から引き揚げて来られた方々からお預かりいたしました、約87万件の下記のような未返還の保管証券類をお返ししております。

○終戦後、海外から引き揚げて来られた方々が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券。

○帰国前に樺太（真岡、大泊、豊栄、留多加など）、満州（瀋陽、吉林、撫順、鞍山など）にあった在外公館、日本人自治会に預けられた通貨・証券等のうち日本に返還されたもの。

【保管証券類とは…】

税関が保管している通貨・証券類には、携帯輸入が禁止された一定額を超えたものについて上陸港で引揚者から税関が預かった『上陸港扱いの保管物件』。外地からの引き揚げの際、在外公館または日本人自治会へ寄託され、最終的に税関に移管された『外地扱いの保管物件』があります。

返還の請求はご本人だけでなくご家族の方々でも構いません。『もしかしたら家にも…』とお気付きの方は、お気軽に最寄りの税関までお問合せください。

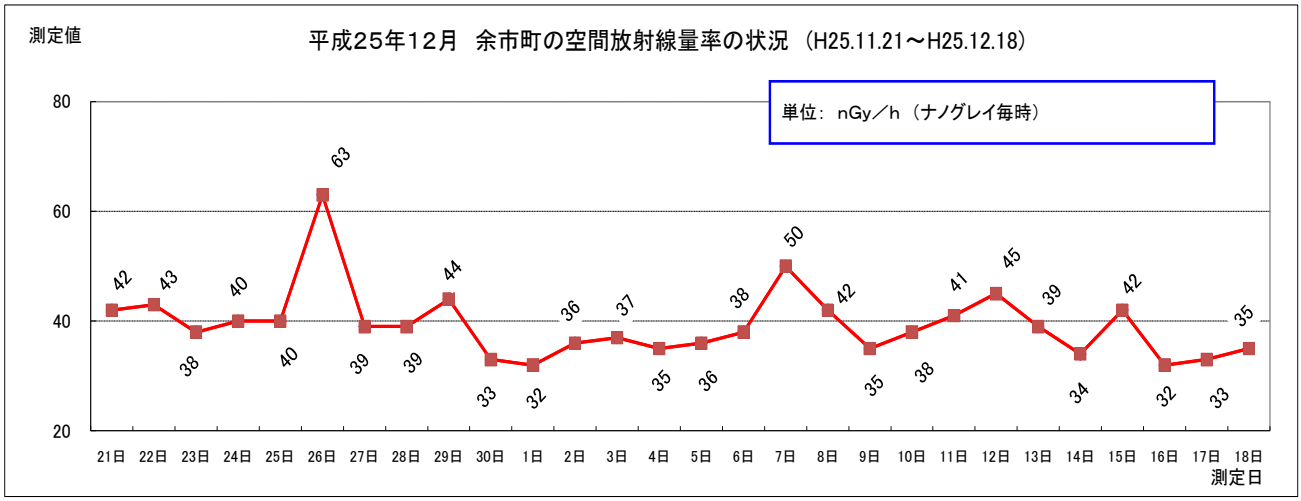
◆問合せ

〒047―0007　小樽市港町５番２号
小樽税関支署　統括監視官部門
☎０１３４―２３―４１６３
函館税関ホームページ
http://www.customs.go.jp/hakodate/

余市町の空間放射線量率の状況

北海道が設置している広域モニタリングポスト（余市町朝日）による空間放射線量率の測定データを公表いたします。

私たちは日常的に自然界から微量の放射線を浴びていますが、通常測定される「空間放射線量率」は10～60ナノグレイ毎時（ｎＧｙ／ｈ）程度で、雨が降ると一時的に上昇する場合があります。



放射線の単位

Ｇｙ（グレイ）：物質が放射線によって受けたエネルギーを表します。

（企画政策課　☎２１―２１４２）

余市宇宙記念館からのお知らせ

★１月のおもしろ宇宙教室★

申込みは１月７日（火）より電話で受付します。
対象は小学生以上、参加はすべて無料です。

名　　称	内　　容	日　　時	時　間	定員
四季の星座について学ぶ その⑨（10回シリーズ）	太陽系の惑星について、模型や図鑑を製作しながら学習します。	11日（土）午前10時	120分	20
冬休み自由研究教室「ロボット製作」	二足歩行ロボットを作り、ロボットの仕組みを学習します。	19日（日）午前10時	120分	20
初心者対象！インターネット体験教室	パソコンを使いインターネットで「知りたい情報」を検索したり操作等について学びます。	23日（木）・24日（金）午後１時30分	150分	各10
レゴ エデュケーション WeDo 教室	レゴブロックとモーター、センサーを組み合わせ、パソコンでプログラミングをします。（今年は新たな部品とソフトを追加しております）	26日（日）①午前９時～②午後１時～	180分	各５

観測会のご案内

・天体観測会
◆日時　１月18日（土）午後６時～７時
◆観測対象　冬の星座、木星
◆場所　宇宙記念館前広場（申込不要・現地集合・無料）
◆その他　悪天候により中止の場合有（記念館正面入口に表示いたします）。
☆不明な場合は電話でお問合せください。

冬期間の宇宙記念館運営について

・展示施設は観覧できません
宇宙記念館は４月18日(金)まで展示施設については観覧休止となっております。
なお、冬期間は教室や講座など各種事業を開催する予定です。詳しくはその都度ご案内いたします。

・施設貸付について
冬期間は宇宙記念館を有効に活用していただくため、宇宙記念館の施設を貸付いたしております（有料）。コンサートや講演会、教室の開催等にご利用ください。料金や席数、面積など、くわしくはお問合せください。

問合せ　余市宇宙記念館（☎21―2200）

道の駅「スペース・アップルよいち」に電気自動車と充電装置が寄附されました。

日産自動車株式会社が、地域の振興や防災拠点として活用している全国の道の駅に対し、「日産リーフ」１台と「ＬＥＡＦ to Ｈｏｍｅ」１基を無償提供する取組みを行っており、北海道内枠１台に対し余市町が選ばれました。

電気自動車は、ＣＯ２の排出量が削減され環境にやさしいエコカーでもあり、「宇宙記念館」の環境教室での活用や災害時には「日産リーフ」から電力を供給することが可能なことから有効な活用を図ってまいります。

電気自動車「日産リーフ」

充電装置「ＬＥＡＦ to Ｈｏｍｅ」

◆問合せ　商工観光課　☎２１―２１２５

「消防団結成120年」記念切手贈呈式

11月27日（水）、北後志消防組合本部で「消防団結成120年」記念切手の贈呈式が行われました。

この切手は、消防団の前身である消防組が1894年（明治27年）に発足して120年を迎えることを記念して発行されたものです。

贈呈式では、余市郵便局（土畠聡局長）から、余市消防団（成田幸市団長）に切手シートが手渡されました。

健康と暮らしの情報（1月号）

子育て情報『問合せ：保健課保健指導グループ　☎21－2122』

事業名	対象者	実施日	時間	会場
10か月児健診	H25年3月生まれ	16日（木）	受付 12：00～12：20	福祉センター入舟分館 ☎23―4338
3歳児健診	H22年8月生まれ	17日（金）		
ママさん交流会	おおむね3歳までのお子さんとその保護者	20日（月）	10：00～12：00	福祉センター ☎22―6228
ニコニコたまご教室（赤ちゃんのお風呂）	妊婦とその家族 ※申込みが必要です	23日（木）	13：30～15：30	中央公民館 ☎23―5001 （申込先）役場保健課 保健指導グループ ☎21―2122
1歳6か月児健診	H24年6月生まれ	24日（金）	受付 12：00～12：20	福祉センター入舟分館 ☎23―4338
4か月児健診	H25年9月生まれ	31日（金）	受付 11：50～12：10	福祉センター入舟分館 ☎23―4338

健康づくり情報『問合せ：保健課保健指導グループ　☎21－2122』

事業名	実施日	時間	会場	備考
心の健康相談	1月9日（木） 2月6日（木）	13：30～15：30	倶知安保健所余市支所 ☎23－3104	3日前までに予約が必要です。（申込先）倶知安保健所 ※相談日は都合により変更する場合があります。☎0136―23―1957
認知症の介護相談	20日（月）	19：00～21：00	福祉センター入舟分館 ☎23―4338	ご自由に相談下さい。
健康相談	22日（水）	9：00～15：00	余市町役場 ☎21―2122	予約が必要です。 ☎21―2122

休日当番医『問合せ：保健課保健指導グループ　☎21－2122』

当番日	医療機関名	電話番号
1日（水）	**ながい小児科医院**	23-6881
2日（木）	**田中内科医院**	22-6125
3日（金）	**小嶋内科**	22-2245
5日（日）	**林病院**	22-5188
12日（日）	**よいち北川眼科医院**	22-1308
13日（月）	**池田内科クリニック**	23-8811
19日（日）	**黒川町整形外科クリニック**	22-2447
26日（日）	**森内科胃腸科医院**	32-3455
2月2日（日）	**よいちクリニック**	21-4570
2月9日（日）	**よいち整形外科クリニック**	48-5000

歯科当番日	医療機関名	電話番号
1日（水）	**荒木歯科医院**	22-3973
2日（木）	**森川歯科クリニック**	32-3653
3日（金）	**いとう歯科医院**	22-1001

※年末年始休日における歯科当番医の診療時間は9時～12時までです。
※休日当番医の診療時間は9時～17時までです。
休日当番医は変更になることがありますので、確認してから受診して下さい。

その他の生活情報

事業名	実施日	時間	会場	備考
心配ごと相談	8日（水）、22日（水）	13：00～16：00	福祉センター入舟分館 ☎23―4338	（問合せ）余市町社会福祉協議会 ☎22―3156 ※法律相談については事前申込み必要
育児・子育て相談	17日（金）	13：00～16：00		
無料法律相談（予約制）	14日（火）	13：30～14：30		
	15日（水）	13：00～16：00	中央公民館 ☎23―5001	事前申込み必要 役場総務課 ☎21―2111
	21日（火）	15：00～17：00	余市商工会議所 ☎23―2116	事前申込み必要 申込同左

注）福祉センター（富沢町5丁目）、福祉センター入舟分館（入舟町）、中央公民館（大川町4丁目）、倶知安保健所余市支所（朝日町）、余市商工会議所（黒川町3丁目）

募集・お知らせ

募集

〈各種自衛官等募集〉

自衛官候補生（男子）、予備自衛官補（一般・技術）を募集します。

※細部応募資格等については、問合せください。

◆**問合せ**　自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所（小樽市稲穂2―22―4樽石ビル2F）（☎0134―22―5521）

〈総合体育館「健康教室等」参加者募集〉

やさしく簡単にできる健康教室に参加して、体を動かしてリフレッシュしませんか。

★健康教室

①1月15日、22日、29日（各水曜日）

●肩・膝・腰痛予防体操（主に中高年齢者向け）

午後1時30分～3時

・ストレッチや体幹を中心に姿勢の改善からコリや痛みを軽減、予防します。簡単な運動器具も使用します。

●ストレッチ&スロートレーニング

午後6時30分～8時

・ストレッチを中心とし、ゆっくりした動作で行うスロートレーニングで、呼吸筋群・姿勢筋群を刺激します。基礎体力や代謝の向上を促し、ダイエット効果も期待できます。

②1月16日、23日、30日（各木曜日）

●表情筋とリズム体操

午後1時30分～3時

・表情筋エクササイズとリズム体操で、きれいな姿勢を保ち全身疲れ知らずの健康美をキープ。

◆**募集定員**　各教室　定員15名（定員になり次第締切り）

◆**参加料**

1回500円（使用料、保険料含む）

◎3回セット1，300円

冬休み期間に、なわとび検定にチャレンジしてみませんか。

★なわとび検定（主に小学生）

1月9日(木)、14日(火)

午後1時～2時

※いろいろなとび方を覚えて昇級認定します。

◆**募集定員**　定員15名（定員になり次第締切り）

◆**参加料**　無料

※動きやすい服装、運動靴、タオル、飲み物は各自ご用意願います。

◆**申込み**　総合体育館窓口、または電話連絡にて受付いたします。ただし、健康状態（高血圧等）に応じて、お断りする場合があります。

◆**問合せ**　総合体育館（☎23―5210）

お知らせ

〈北海道障害者職業能力開発校 平成26年度 入校生追加募集のご案内〉

北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生を募集しておりましたが、つぎの期間により追加募集を行うことになりましたのでお知らせいたします。

◆**願書受付期限**

1月20日(月)まで（消印有効）

◆**募集訓練科**

総合ビジネス科、プログラム設計科、CAD機械科、建築デザイン科、総合実務科

◆**申込み及び問合せ**

北海道障害者職業能力開発校

〒073―0115

砂川市焼山60番地

☎0125―52―2774

FAX0125―52―9177

〈国立小樽海上技術学校 平成26年度 生徒募集のお知らせ〉

国立小樽海上技術学校では、中学校卒業者に船員となるための教育を行っています。

募集要項の概要は左記のとおりです。

◆**募集定員**　30名

◆**受験資格**　中学校卒業以上（平成26年3月に卒業見込みを含む）

◆**修業年限**　本科3年

◆**取得資格等**

・四級海技士（航海及び機関）筆記試験免除

・一級小型船舶操縦士

・高等学校卒業同等資格

◆**奨学金**　各種奨学金制度あり

◆**入学試験**

・推薦入試　1月19日(日)

・一般入試　2月9日(日)

※詳しくは、同校教務課までお問合せください。

〒047―0156

小樽市桜3―21―1

国立小樽海上技術学校教務課

☎0134―54―2122

FAX0134―54―2391

URL http://otaru.mtea.ac.jp/

メール nomps.info@kagoya.net

＝　募集・お知らせ　＝

〈余市消防署からのお知らせ〉

消防車や救急車の緊急走行に対するご理解とご協力を！

消防車は、一刻も早く火災などの災害現場に急行し、被害を最小限に防ぐため、消防活動を行い、また、救急車は急病人等に応急処置を行い、速やかに医療機関へ搬送しなければなりません。

消防車等が円滑に緊急走行できるよう、皆さん一人ひとりのご理解とご協力をお願いします。

○消防車や救急車がサイレンを鳴らし、赤色灯をつけて緊急走行し、接近してきた場合

・交差点や交差点付近の場合では、一般車両は交差点を避けて車両を道路の左側に寄せて一時停止してください。それ以外の場所では、道路の左側に寄せて進路を譲ってください。

・狭い道路などで停車をする場合は、消防車等の通行に支障がないように配慮してください。

・消防車や救急車が緊急走行時にサイレンを鳴らすことは、道路交通法で定められていますので、夜間等のサイレン音に対し付近の皆様のご理解をお願いします。

★消防署からのお願いです！

消火栓付近への駐停車や雪捨てはやめてください。

★住宅用火災警報器を設置しましょう！

住宅用火災警報器の設置が義務となっています。

まだ設置されていないご家庭は、設置するようお願いします。

★善意で使用された消火器が補償されます！

余市町内で発生した火災を消すため、消火活動の協力者が使用した消火器に対し、使用済みの消火器へ薬剤を再充填したり、新品の消火器と交換することが出来ます。

◆問合せ　余市消防署（☎23―3711）

〈余市美術協会　新春展〉

◆日時　1月16日(木)～19日(日)　午前10時～午後5時

◆場所　中央公民館3階ロビー

◆作品　新作の水彩画と油彩画

◆問合せ　余市美術協会　小泉（☎22―4041）

〈沢町小学校同窓会のお知らせ〉

◆日時　1月25日(土)　午後6時

◆場所　ニッカ会館

◆問合せ　沢町小学校同窓会 事務局（沢町小学校内☎22―3941）

※当番年　昭和35年、45年、55年、平成2年、12年卒業生

〈「国の教育ローン」のご案内〉

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」がサポート！

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

◆融資額　お子さま1人につき300万円以内

◆利率　年2．35％

【母子家庭または世帯年収（所得）200万円（122万円）以内の方は1．95％】

（平成25年11月11日現在）

◆問合せ　教育ローンコールセンター（☎0570―008656）

児童館

黒川児童館（入舟町☎23―4338）

▽つどいの広場
1月8日(水)　午前10時～

▽お正月の会
1月11日(土)　午後1時30分～

▽なわとび大会
1月26日(日)　午後1時30分～

沢町児童館（富沢町3丁目☎23―5673）

▽つどいの広場
1月8日(水)　午前10時～（小・中学生との交流）

▽新年を祝う会
1月11日(土)　午後1時30分～

▽冬休み工作の会
1月16日(木)　午後1時30分～

※事前申込みが必要です

▽第30回バドミントン大会
1月25日(土)　午後1時30分～

※事前申込みが必要です

けんこうひろば

◆問合せ　保健課保健指導グループ
（☎21－2122）

町の栄養・食生活における課題について

町では平成25年度から10年間を計画期間として「健康づくり計画」を策定し、健康づくりに取り組んでいます。

町の栄養、食生活における課題についてお伝えします。

①妊娠前のやせ傾向・低出生体重児の出産がみられています。

町では、妊婦の14％が、妊娠直前のやせに該当し、全出生者の約9％が低出生体重で生まれています。妊娠前の母親のやせていることが低出生体重で生まれる要因の一つになりますので気をつける事が必要です。

低出生体重で生まれると、神経学的、身体的合併症の他、成人以降に糖尿病や高血圧症等の生活習慣病を発症しやすいとの報告があります。

妊娠前からバランスの良い食事をし、妊娠期には野菜でビタミン・ミネラルを多めに摂取し、魚・肉・大豆製品・卵などに含まれるたんぱく質を不足しないように食べていきましょう。

②幼児の甘味飲料の摂取量が多い状況です。

平成24年度の甘味飲料を毎日合計500ml以上飲んでいる子どもは、1歳6か月児約3％、3歳児7％であり、倶知安保健所管内の平均よりも多い結果でした。

甘味飲料、果物、菓子などに含まれる糖分は、身体に入ると早く吸収され、血糖値は急激に上がります。過剰に吸収された糖分は、脂肪になりやすいことから、肥満や糖尿病などにならないように、幼児期から砂糖やエネルギーの摂り過ぎに気をつけなくてはなりません。

幼児の砂糖摂取の目安量は、1～2歳児5g以下。3歳～5歳児10g以下。そして、**大人**は、『糖尿病、高血圧、ヘモグロビンA1c5.9以上、60歳以上』の方は、1日10g以下。その他の方は20g以下となります。

甘味飲料100mlに含まれる砂糖の量は、イオン飲料5～7g、清涼飲料12g、天然果汁6gです。

砂糖の摂り過ぎには気をつけましょう。

③朝食を食べない方が多い状況です。

平成24年度の1歳6か月児の欠食率1％、その保護者13％でした。10年後の目標値である、1歳6か月児の欠食率0％、その保護者10％に近づけるよう取り組んでいます。次の項目に気をつけていきましょう。

【朝食を食べないと・・・?】

・基礎代謝が低下し、脂肪を分解する能力が低く、太りやすい体質になってしまいます。

・脳は寝ている間にもエネルギーを使っているので朝食で補わないと、脳はエネルギー不足になり活発に働きません。

・腸への刺激が少なく、便秘の要因になります。

【どんな朝食がいいの?】

・脳のエネルギーを補給するためのご飯やパンなどのでんぷん質を多く含む食品。

・体温を上げるための卵や肉、魚、大豆製品、乳製品などたんぱく質を含む食品。

・体に活力を付けるための野菜や果物などの食品。

朝食を食べると体温が上がり胃や脳にも刺激が与えられ全身が目覚めます。体力・知力向上の為にも朝食は大切ですね。

④夕食後に間食が多い状況です。

平成24年度の特定健診受診者で、「夕食後に間食を摂ることが週に3回以上ある方」は約17％であり、「就寝前の2時間以内に夕食を摂る事が週に3回以上ある方」が約15％になります。夕食後の間食や夕食後すぐの就寝は、内臓脂肪を増やし生活習慣病の要因となります。食生活を振り返り見直してみましょう?

町の栄養士・保健師は皆さんの健康づくりのお手伝いをしたいと思っていますので、お気軽にご相談ください。

高血圧予防教室 ～世代を超えてつながって、地域のみんなで健康になろう～

余市町食生活改善推進員会では、生活習慣病の誘因となる高血圧予防教室を開催します。

食習慣の見直しや野菜料理、うす味でも美味しく食べられる料理など暮らしに役立つ情報が満載。

ご近所、知人お誘い合ってのご参加お待ちしております。

◆日時　1月27日(月)
受付：午前9時40分から
開講：午前10時～午後2時30分
◆場所　中央公民館
◆対象者
余市町にお住まいの方
◆内容　講話・調理実習
◆定員　30名
（定員になり次第締切ります）
◆持ち物　筆記用具、エプロン、三角巾、食材費として300円、みそ汁100cc位持参願います。
◆申込先
余市町食生活改善推進員会
（☎23－3786）
保健課　保健指導グループ
（☎21－2122）
◆申込期限　1月20日(月)

平成25年度

国保特定健診（とくていけんしん） 受診率速報！

10.9％　（11月末現在）

♥今月の特定健診
【自分の都合に合わせて、個人で受けに行く検診】
○余市町、仁木町、古平町の指定医療機関
○北海道対がん協会 札幌がん検診センター（送迎バス無し）
《詳細は役場保健課へ問合せください。》

余市町でおこったこんな話～その114～

余市町の埋もれた歴史等を紹介し、改めて余市町を再認識するコーナーです。

竹鶴政孝のメロディ

ニッカウヰスキーの創業者、竹鶴政孝さんとリタさんのことを取り上げた、いくつかの著作から「うた」にまつわるお話を紹介します。

『ヒゲのウヰスキー誕生す』には、二人が出会った頃のエピソードが、こう記されています。竹鶴さんが、単身スコットランドでウイスキーづくりの勉強に励んでいた大正８（１９１９）年のことでした。イギリス北部の北海沿岸、エジンバラ近くにあったウイスキー蒸留所での実習を終えて、グラスゴー郊外カーカンテロフのカウン家を再訪しました。カウン家は後に竹鶴さんと結婚したリタさんの生家です。再訪したのは、リタさんのピアノと竹鶴さんの鼓（つづみ）の合奏をするという約束を果たすためでした。妹ルーシーさんの提案で「蛍の光」の原曲、「オールド・ラング・サイン」を一緒に演奏し、竹鶴さん、リタさん、ルーシーさんが歌いました。リタさんが奏でた「蛍の光」のメロディに「悲しい、別れの曲ですね」と竹鶴さんが感想を口にしたところ、リタさんは「…いいえ、美しい曲ですが、悲しい曲ではありません。なつかしい昔を偲んで、杯を手に友と語り合おうという歌ですもの」と答えました。

時は下って余市にニッカウヰスキーが出来てからのことです。竹鶴さんがリタさんと一緒に社内の宴会に出られることがありました。工場敷地の中にかつてあった、ニシン番屋を移築して改造した建物での冬の宴席のことでした。一次会の終わりころ、ご夫妻が一緒に帰られる頃合になると、全員が「雪の降るまちを」を歌い始めます。竹鶴さんはにこにこしながら歌の一番が終わるまで聴いていて、二番が始まると席を立ち、ご夫妻はみんなの席を回って挨拶しながら会場を後にされました。ニッカＯＢの方のお話ですが、窓の外に雪が降る様子が見えて、感動的な場面だったと記憶されています。

リタさんは晩年、体調をくずされ、東京での入院生活でも好転することはなく、最期は余市にもどりました。昭和35（１９６０）年の12月のことでした。『琥珀色の夢を見る』には、竹鶴さんの息子さんである威（たけし、現相談役）さんが語った、心温まるお話が見えます。「ある雪の日でした。うちの庭から賛美歌が聞こえてくるんです。出てみると、余市の教会の人たちが歌ってくれていました。『何事でしょう？』と聞くと、『リタさんのお加減が悪いと聞いたのでお見舞いに』というのです。…」

昭和55（１９８０）年、スーパーニッカのＣＭソングとして「昴（すばる）」が採用されました。前掲書によると、作者の谷村新司さんが単身アメリカへわたった時の心境と、さまざまな困難に立ち向かいながら理想のウイスキー作りを目指した竹鶴さんの心境とが重なってこの歌が出来たとあります。

冬の星座オリオン座の右上に、少し離れて輝く昴が見える季節です。

写真：「竹鶴政孝さんとリタさん」

子どもたちの国際交流 ～GENKI　ENGLISH～

11月21日（木）、黒川児童館でALT（外国語指導助手）と子どもたちが交流を深める『GENKI ENGLISH』（主催：余市町国際交流推進協議会）が行われました。

絵本の読み聞かせや、サンタクロースに手紙を書くなど、楽しみながら英語に触れた子どもたち。大きくなったら海外で活躍する人もいるかもしれませんね。

生涯学習だより

問合せ　教育委員会社会教育課
☎２３―５００１

第２５回余市町文化発表会開催
～日頃の練習の成果実る・・・舞台で輝く～

今年度の文化発表会は、１１月２３日に開催されました。今年は開演時刻を昨年より早め、出演者や観覧者にも便宜を図り、午後からの半日日程でした。

今年度の総出演者は、１５団体２２７名で観客者数は約５００名でした。最後まで、ご声援くださいました観客の皆様に感謝申し上げます。

～マジックは楽しい～

《マジック体験風景》

寿大学と女性学級の合同講座「マジック体験教室」は、11月21日に５５名の参加者で開催されました。初めに、余市マジックの会のみなさんの、模範演技によるマジックの実技講習がありました。

受講生が開いた本のページを当てたり、引いたトランプを当てたりの「透視マジック」の技を学びました。最初は、「なぜだろう？」と不思議に思いましたが、「タネ」も教えていただき「なるほど」と会場からは、大きな歓声が湧き上がり、和やかな声に包まれた講座でした。最後に、大橋四朗先生による鮮やかなマジックショーを鑑賞し、受講生はすっかり魔法にかけられたかのようにマジックの世界に引き込まれていました。

第３９回余市公募美術展
～出品者増加～

町教委主催の公募美術展は、１１月１０日から８日間中央公民館で開催されました。今年度は、招待作家を含めて、２５１点が展示され昨年の出品点数を上回りました。

小泉哲絵画審査委員のお話では「今年は、感性に富んだ個性豊かな作品が目立ちました。また、水彩画の方たちの積極的な応募は、絵画の底辺が広がります。」とのことでした。作品には部門ごとに、町長賞や教育長賞等の賞がつけられ、最終日には、表彰式が行われました。

来年度は、第４０回の節目の年になります。余市町はもとより多くの方々の出品を期待しております。

《町長賞の工藤誓子さんの作品》

寿大学　今月の学習

☆1月16日㈭　午後0時30分～　201号室

●「新年を寿ぐ会」

毎年恒例の寿大学の12回目の講座は、「新年を寿ぐ会」です。町長、議長などの来賓を招き、健康で新しい年の抱負を仲間と語り合いたいものです。時間までに公民館２階に集合願います。

女性学級　今月の学習

☆1月9日㈭　午後1時30分～　201号室

●「書に親しむ」

独特の書体と水墨画でお馴染みの「山﨑正義」先生を講師にお迎えし、筆で文字を書いたり、水墨画を描く書道に親しむ学習を行います。

筆など、書道の道具のある方は持参願います。道具のない方も、用意しますので気軽に参加ください。半紙はこちらで用意します。

※曜日が木曜日に変更になっております。

余市町成人式のお知らせ

新成人の門出を祝う余市町成人式は、1月12日㈰中央公民館で開催されます。

今年対象となる人は、平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人たちです。

当日の日程

◆受付　午後1時30分～2時30分

◆開式　午後2時30分（式典及びアトラクション）

◆アトラクション　懐かしの写真上映と北海ソーラン太鼓保存会による太鼓演奏

※成人式終了後、出席者による写真撮影を行います。写真は1枚1，000円です。

①町民スキー大会開催のお知らせ

町民がスキーを楽しむと共に、健康づくりと体力づくりを目的に、余市町・余市体育連盟などの主催で第46回余市町民スキー大会(兼・第30回余市スキーマラソン大会)が開催されます。町民の皆さんの応援をよろしくお願いします。

◆**期日** 2月2日(日)
◆**競技種目及び種別**
(1)ジャイアントスラローム競技(小・中・高・一般)
(2)クロスカントリー競技(個人・団体の部 小・中・高・一般)
距離:個人1km～3km 団体1km×4人
◆**会場** (1)、(2)ともに余市町ジャンプ台横
◆**開会式** 午前9時
◆**申込期間** 1月6日(月)～24日(金)

②2014よいちっ子オリンピック開催のお知らせ

ウインタースポーツを体感し、体力の向上とチャレンジ精神をはぐくむことを目的として開催します。

◆**期日** 2月15日(土)
◆**受付** 午前9時 ◆**開会式** 午前9時30分
◆**場所** 余市町ジャンプ台
◆**参加対象者** 町内小学生
◆**種目** タイヤチューブ競技
◆**申込締切** 1月31日(金)

③健康・生涯スポーツ教室(歩くスキー)のお知らせ

冬の体力・健康づくりのための歩くスキーを楽しみませんか。

◆**期日** 1月21日・28日・2月4日・18日(各火曜日)の計4回
◆**時間** 午後1時～3時頃まで
◆**場所** 余市町ジャンプ台周辺・特設コース他

☆**①②③の申込み・問合せは 中央公民館(☎23―5001)まで**

図書館のすてきな窓

☆**【みちおおじさんの冬休み工作教室】絵あわせを作ろう!**
◆**日時** 1月8日(水) 午前10時15分～正午
◆**場所** 図書館2階 視聴覚室
◆**定員** 25名(定員になり次第締切ります)
◆**講師** 小林道央さん(ボランティア)
◆**内容** 牛乳パックをつなぎ合わせ、絵を描きます。
◆**申込み** 1月7日(火)までに図書館へ申込んでください。持ち物についても申込時にご確認ください。

☆**【沢町児童館母親クラブおたのしみ会】**
◆**日時** 1月18日(土) 午後2時～
◆**場所** 図書館2階 視聴覚室
◆**内容** 影絵「みにくいあひるの子」
大型紙芝居「おこだでませんように」他

※**入場無料、時間までにご来館ください。**

☆**【おはなし会】** 11日(土)・25日(土)
①午前11時～ ②午後2時～

☆**【特別図書整理日】**
2年に一度行っている、蔵書の一斉点検のため2月25日(火)～3月1日(土)までは、休館させていただきます。

☆**開館時間** 午前10時～午後6時30分

☆**今月の休館日** 毎週月曜日・31日(金)図書整理日

◆**問合せ** 図書館(☎22―6141)
http://www.yoichi-lib-unet.ocn.ne.jp/

冬休み大人映画会

上映日	作品名
9日(木)	『ホワイトアウト』邦画 129分
16日(木)	『ロミオ&ジュリエット』洋画 121分
19日(日)	『半落ち』邦画 122分
21日(火)	『昼下がりの情事』洋画 131分
23日(木)	『無能の人』邦画 107分
30日(木)	『武器よさらば』洋画 152分

《時間はすべて午後2時～》

施設の話題

連続テレビ小説に期待を…

新しい年の幕が開け、それぞれ今年の抱負や夢に期待が膨らんでいることでしょう。

さて、今年の余市の話題は、なんといっても9月から放映予定のニッカウヰスキー創業者、竹鶴政孝氏をモデルにしたNHK連続テレビ小説「マッサン」のことでしょうか!撮影協力を行う応援推進協議会も設立されましたが、昨年11月の制作発表のニュースが流れた後、図書館では政孝氏やリタ夫人に関する伝記・評伝や小説などの本が次々と貸出され町民の関心の高さがうかがえます。今後、様々な関連本が出版されることが予想され、当館としては、郷土資料が増えていくことに期待しています。

そこで今月展示ケースでは、過去に放映された連続テレビ小説の作品を集めて展示しています。昭和36年に始まった放映は、「マッサン」で91作目になります。その間、北海道が舞台となって登場したものに「旅路」や「北の家族」「チョッちゃん」「すずらん」などがあります。また、視聴率ナンバーワンは、「おしん」(昭和58年放送)で、当時のおしんブームは社会現象を巻き起こしました。

過去の作品を眺めながら、まだ見ぬ「マッサン」に思いを巡らせてみるのはいかがでしょう!

冬休みこども映画会

上映日	作品名
7日(火)	『映画ワンピース』61分
10日(金)	『あらしのよるに』107分
11日(土)	『カールじいさんの空飛ぶ家』96分
12日(日)	『ピカチュウ氷の大冒険』45分
14日(火)	『ハウルの動く城』119分
15日(水)	『ルパン三世VS名探偵コナン』103分

《時間はすべて午後2時～》

ご寄附に感謝

（順不同・敬称略、金額や氏名など寄附者の希望により掲載をしない場合があります。）

★社会福祉事業費の一部として
・一金１００，０００円
（故池田ミチ子殿追善供養として）
美園町43番地20　池田　優

★温水プール用備品として
・温水プール椅子一式（５０，０００円相当）
（世界のワインパーティ収益金の一部として）
余市ライオンズクラブ

★絵画『春のシリパ風景』（Ｆ２０号）
黒川町16丁目2番地6　小泉　哲

節電にご協力を

余市町庁舎等、余市町が管理する施設では、昨年度から引き続き節電に努めてきたところですが、今冬においても電力不足が心配されるため、12月９日から３月７日を集中期間とする節電プランを作成し、平成22年度の最大需要電力実績の6%削減を目標に現在取り組みを進めています。

主な節電対策としては、一定時間席を離れる場合のＯＡ機器のシャットダウン、執務室の照明を業務に支障のない範囲で減灯、ポンプなどの動力用電力を電力消費量の少ない時間帯にシフト、大川橋ライトアップの中断などです。

町民の皆様・町内事業所におかれましても、節電対策にご協力いただきますようお願いいたします。

◆問合せ　総務課 総務グループ　☎２１－２１１１

よいちの人口

〈平成25年11月30日現在〉※（　）内の数字は前月比

人　口	20,493人	（－ 44）
男　性	9,483人	（＋ 5）
女　性	11,010人	（－ 49）
世帯数	10,192世帯	（－ 42）

平成２２年国勢調査人口・世帯数（確定値）
人　口　21,258人　世帯数　9,051世帯

■広報よいち１月号（№７５３）
平成26年1月1日発行
■発　行　余市町
〒046-8546　余市郡余市町朝日町26番地
☎（0135)21-2111㈹　FAX(0135)21-2144
Eメール　kouhou @ town.yoichi.hokkaido.jp
ホームページアドレス http://www.town.yoichi.hokkaido.jp/
■編　集　総務部 企画政策課 広報広聴グループ

未納町税は早急に納付しましょう

町税の納期は、国民健康保険税を除き12月ですべて終了しました。

お手元の納税通知書を確認して納め忘れの町税は早急に納付願います。

納税催告に応じない滞納者に対しては、納税者との税負担の公平を期するために法律（地方税法等）に基づき財産（給与、預金、債権、不動産、動産等）の差押を行う場合があります。

今月の**税**
国保税　７期
納期限
１月27日

※税金滞納の有無に関わりません。下記の事項でお悩みの方はひとりで悩まずに、ご連絡・ご相談ください。

○消費者金融会社・信販会社等から借金の借入・返済を繰り返し、毎月の返済により日常生活が苦しく、税金を滞納している方や既に借金を完済している方でも、過去に利息制限法で定められた利息を超えて借金の返済をしている場合があります。「過払い金請求」（不当利息返還請求）により経済的な負担や精神的な不安を軽減することができます。

「税金の滞納解消」と「生活再建」のお手伝いができればと考えています。

臨時徴収所をご利用ください
１月２７日（月）17：30～19：00
・役場１階　税務課窓口
・福祉センター本館（富沢町）

納税相談も実施しています

◆問合せ　税務課 納税グループ　☎２１－２１１６

新年の計画を家族で！

－夢は実現する－

新しい年を迎え、各ご家庭では気持ちも新たに今年一年の夢や希望をいろいろと話し合われていることと思います。子ども達の健やかな成長に「家族の絆」「家庭の教育力」は欠かすことのできない要素です。

この「家族の絆」や「家庭の教育力」は、家族全員が思いを同じくして全員で作り上げていくことが大切です。これらは、家族一人ひとりの考えや思いをつむいでいくことで培われます。

新しい年を迎えた今、家族みんなでこの一年の夢を語りその実現を目指し、それぞれが目標を立てることは、とても有意義なことです。ぜひ、家族でお話し合いください。

その方法の一つとして、
- **子どもに一年を通した目標を作る。**
- **家族団らんの時間を増やす。**
- **テレビ、ゲームなどメディア等との過剰な接触時間を見直す取組み(ノーテレビ・ノーゲームの日)をする。**

など、新しいことへの挑戦はいかがでしょうか。

お気軽にご相談ください。
- **余市町青少年対策室（☎２３－５７４５）**
- **余市警察署　（☎２２－０１１０）**